長崎高教組
# 定通部だより
2021年9月1日
第2号
発行責任者　烏山 隆弘

ホームページ　http://nagasaki-kokyoso.org
メールアドレス　info@nagasaki-kokyoso.org

# 第32回 定通部定期大会

◆日　　時　2021年8月7日（土）13:00～14:40
◆会　　場　長崎高教組会館
◆出 席 者　11名（６分会、委任状６分会）
◆議　事　（詳細は議案書でご確認ください）

・第１号議案　2020年度決算承認に関する件

・第２号議案　2021年度役員承認に関する件

2021年度 定通部役員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 部 長 | 釣船　明文　（島原定時） | 副部長 | 濱本　功二　（佐世保中央夜間）*全教定通部長兼務<br>植木　恭子　（鳴滝通信）<br>烏山　隆弘　（鳴滝夜間） |

・第３号議案　2021年度方針決定に関する件

１　経過報告･とりくみ総括

担当者が活動内容や感想等を還流報告し、情報共有の場になりました。コロナ禍の影響で活動が制約を受ける中、全教関係の会議はオンラインやハイブリッドで進められていることも報告されました。

２　全体の情勢

多忙化を解消して、ゆとりある学校づくりが重要であると提案されました。

３　活動方針

今年度の定通部県教委交渉（2年に1回）の内容について討議。前回の交渉内容を基にした下記12項目。定通分会の分会長による事前アンケートの回答を要求書に盛り込むことも確認されました。

県教委交渉の柱

(1) 安易な統廃合反対　(2) 20人以下学級
(3) エンカレッジコース佐世保中央夜間での廃止。やむを得ず継続の場合は別課程として設置。
　他校への導入反対　(4) スクールソーシャルワーカー環境整備・スクールカウンセラー全校配置
(5) キャリアサポートスタッフ継続配置　(6) 教科書・夜食費補助継続と手続き簡略化
(7) 入学準備金等、給付型奨学金の充実　(8) 授業料無償化、就学支援金手続き簡略化
(9) 修学奨励資金返還免除の条件「卒業まで」を１年単位に引き下げ
(10) 日本語を母語としない生徒のための日本語教師を定数外配置
(11) 離島の通信制生徒に交通費・宿泊費の補助
(12) エアコン設備のない定時制高校へ県費でエアコン設置

・第４号議案　2021年度予算に関する件

・第５号議案　その他

５つの議案は、拍手で承認されました。

# 県教研 定通教育分科会

◆日　　時　2021年8月7日（土）14:50～16:20
◆会　　場　長崎高教組会館
◆参 加 者　11名

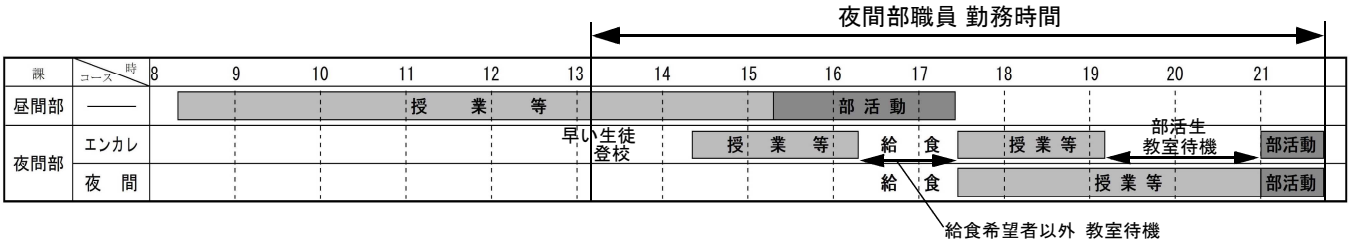
計４本のレポート報告と１件の問題提起が行われ、情報共有と学習交流の場となりました。

## 1 佐世保中央高校エンカレッジコースの問題点

（佐世保中央夜間　濱本さん）

### (1) エンカレッジコースについて

佐世保中央高校夜間部では、複雑な教育制度（学び直し、定通併修、通級指導等）に加え、エンカレッジコース設置により、職場の多忙化が一層進んでいます。ますます浮き彫りになる多くの問題点が報告されました。

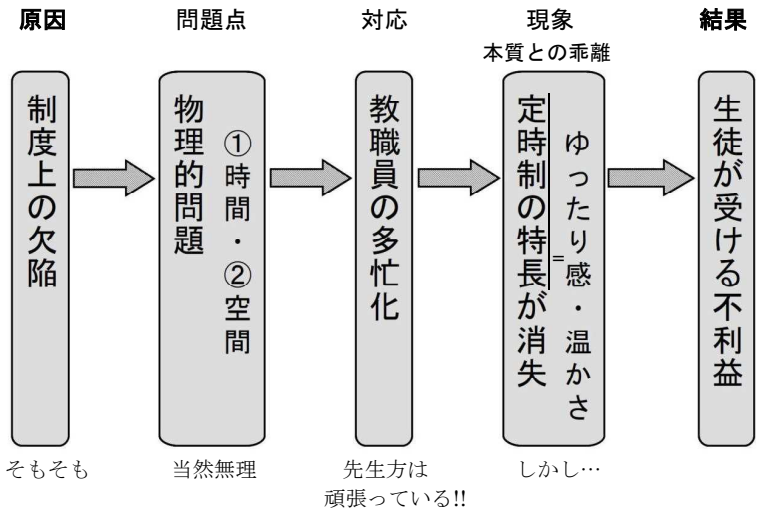



日課表

| | | | |
|---|---|---|---|
| エンカレッジコース | SHR | × 14:20 ～ ○ 14:25 | 夜間コース |
| | １校時 | × 14:30 ～ × 15:15 | |
| | ２校時 | × 15:20 ～ ○ 16:05 | |
| | 掃　除 | ○ 16:05 ～ × 16:15 | |
| | 給　食 | ○ 16:30 ～ ○ 17:20 | |
| | SHR | ○ 17:25 ～ ○ 17:30 | |
| | ３校時 | ○ 17:35 ～ ○ 18:20 | |
| | ４校時 | ○ 18:25 ～ ○ 19:10 | |
| | ５校時 | ○ 19:20 ～ ○ 20:05 | |
| | ６校時 | ○ 20:10 ～ ○ 20:55 | |
| | 掃除･SHR | ○ 20:55 ～ × 21:00 | |
| | 部活動 | ～ × 21:45 | |

○：チャイムあり　／　×：チャイムなし

エンカレッジコースの問題構造




３課程を想定した学校に４課程を押し込んでいるという制度上の欠陥が、物理的問題（①時間＆②空間）を生み、教職員に過剰な負担をかけています。教職員の多忙化により定時制高校の特長である「ゆったり感」「温かさ」が影を潜め、生徒１人１人が抱える本質的な課題に気づき難い状況に。複合的な問題によって、夜間･エンカレ両コースの生徒が、結果的に不利益を受けています。これは、ゆとりのある学校づくりを提唱した定期大会の趣旨にも反し、本末転倒と言わざるを得ません。

エンカレッジコースでは、給食を申し込んでいない部活動生徒は、教室待機時間が１日に 180 分間ある。それが毎日続く。（定期考査期間や高校入試等、部活動が休みの日も含まれているが）入学から３年次定通大会県予選まで、授業日は約 394 日。3 時間× 394 日＝ 1,182 時間≒ 49.25 日。物理的に無理な部分のシワ寄せが、直接生徒に向かっている悪い例。エネルギー溢れる若者たちが毎日３時間じ～っとおとなしく３年間待機することを求める制度は、欠陥品以外の何ものでもない。効率（費用面）のみを優先させ、現場に何も相談せず一方的な決定をした県教委が、見通しの甘さを露呈した格好となる。

多忙化や問題点の感覚的な部分について、今後さらに職場の意見を集約し、具体的に数値化・可視化した上で、昼間部・通信制を含めた学校全体の問題として精査する必要があります。

## (2) 問題点

| No. | 分類 | | 問題点 |
|---|---|---|---|
| 1 | 時間 | 職員 | ① 共通行事（球技大会や体育大会等）は３～４校時にしか設定できず、時間的制約が大きい。<br>② 勤務時間のほとんどは、生徒が学校にいる状態。対応に労力を要し、職員に精神的余裕がない。<br>③ エンカレ担任は夜間コースの授業も受け持ち、放課後に生徒との面談ができない。<br>④ 休憩時間と給食指導時間が重複。休憩時間を確保できない。<br>⑤ 夜間コース授業中や給食時、教室待機のエンカレ生徒が起こすトラブルや問題行動への対応。 |
| 2 | | 生徒 | ⑥ エンカレの部活生は４校時終了後 19:10 ～ 21:00 まで教室待機。（**110分間**）<br>⑦ 給食を希望しないエンカレの生徒は 16:15 ～ 17:25 まで教室待機。（**70分間**）<br>**計 180分間!!**<br>⑧ 授業時間帯が中途半端で、エンカレ生徒はアルバイトしにくい。結果、教科書補助も受けられない。<br>⑨ エンカレ・夜間合同の生徒会活動の時間を確保できない。＝ 生徒自治の破壊 |
| 3 | 空　間 | | ⑩ 他課程（昼間部・通信制）との共用施設の調整が困難。（教室、体育館、グラウンド等） |
| 4 | 複雑な教育制度<br>（4年分の授業を3年間に詰め込む） | | ⑪ 定通併修が職員に過剰な負担をかけている。（授業プリント作成、レポート指導、採点等 **夜間部職員担当**）<br>⑫ 多忙が常態化し、職員が制度や事例、行事等に振り回されている。じっくり生徒と向き合う定時制教育の長所が失われている。 |
| 5 | 募集定員 | | ⑬ きめ細かい指導が必要な生徒（中学時不登校６～７割、発達障害、学習障害、日本語を母語としない等）が多く在籍。１クラスの定員が４０名は整合性がなく、職員に過剰な負担。 |

## ２ 考査前の授業及び考査でのとりくみ

（鳴滝昼間　平湯さん）

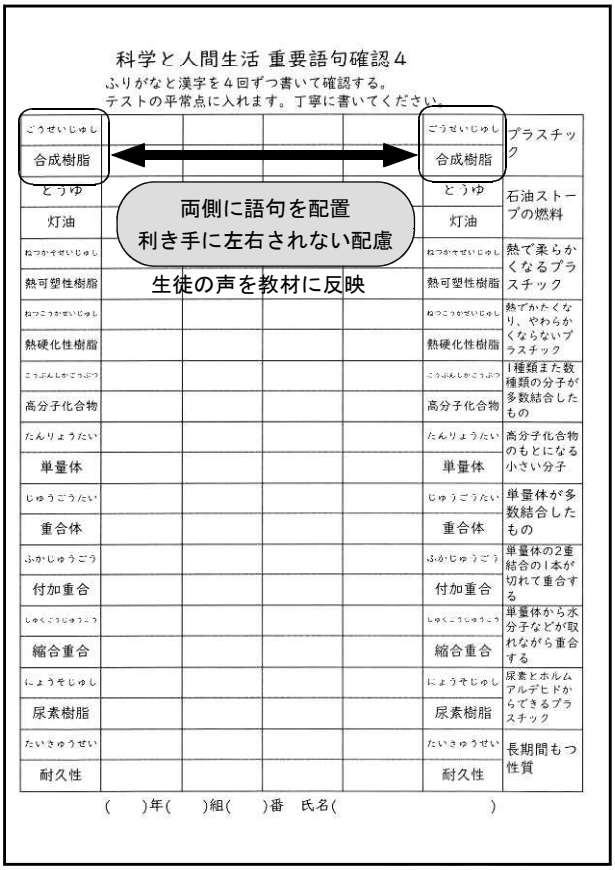
１年次理科 科学と人間生活（週２時間）の考査範囲の復習方法と考査での出題や評価について報告。

考査前の授業３時間程度
重要語句を確認

→ **考　査**：出題　重要語句（読み・書き）を10問

→ **平常点**：評価10点分

**効果**：①生徒の取り組みは良好　②定着度アップ


科学と人間生活 重要語句確認４

ふりがなと漢字を４回ずつ書いて確認する。
テストの平常点に入れます。丁寧に書いてください。

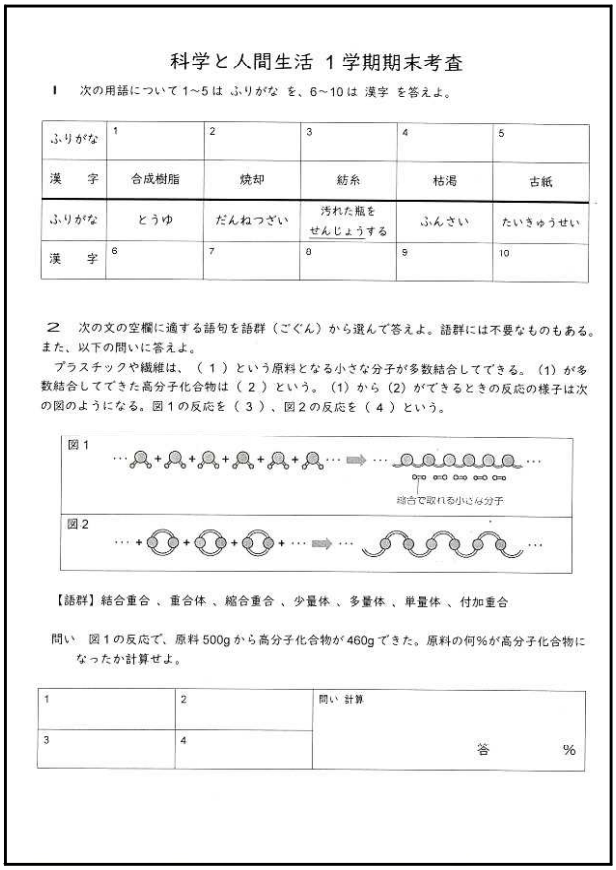
| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ごうせいじゅし | | | | | ごうせいじゅし | プラスチック |
| 合成樹脂 | | | | | 合成樹脂 | |
| とうゆ | | | | | とうゆ | 石油ストーブの燃料 |
| 灯油 | | | | | 灯油 | |
| ねつかそせいじゅし | | | | | ねつかそせいじゅし | 熱で柔らかくなるプラスチック |
| 熱可塑性樹脂 | | | | | 熱可塑性樹脂 | |
| ねつこうかせいじゅし | | | | | ねつこうかせいじゅし | 熱でかたくなり、やわらかくならないプラスチック |
| 熱硬化性樹脂 | | | | | 熱硬化性樹脂 | |
| こうぶんしかごうぶつ | | | | | こうぶんしかごうぶつ | 1種類または数種類の分子が多数結合したもの |
| 高分子化合物 | | | | | 高分子化合物 | |
| たんりょうたい | | | | | たんりょうたい | 高分子化合物のもとになる小さい分子 |
| 単量体 | | | | | 単量体 | |
| じゅうごうたい | | | | | じゅうごうたい | 単量体が多数結合したもの |
| 重合体 | | | | | 重合体 | |
| ふかじゅうごう | | | | | ふかじゅうごう | 単量体の2重結合の1本が切れて重合する |
| 付加重合 | | | | | 付加重合 | |
| しゅくごうじゅうごう | | | | | しゅくごうじゅうごう | 単量体から水分子などが取れながら重合する |
| 縮合重合 | | | | | 縮合重合 | |
| にょうそじゅし | | | | | にょうそじゅし | 尿素とホルムアルデヒドからできるプラスチック |
| 尿素樹脂 | | | | | 尿素樹脂 | |
| たいきゅうせい | | | | | たいきゅうせい | 長期間もつ性質 |
| 耐久性 | | | | | 耐久性 | |

両側に語句を配置
利き手に左右されない配慮

生徒の声を教材に反映

（　　）年（　　）組（　　）番　氏名（　　）

復習プリント


科学と人間生活 １学期期末考査

１　次の用語について 1～5 は ふりがな を、6～10 は 漢字 を答えよ。

| ふりがな | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| 漢　字 | 合成樹脂 | 焼却 | 紡糸 | 枯渇 | 古紙 |
| ふりがな | とうゆ | だんねつざい | 汚れた瓶をせんじょうする | ふんさい | たいきゅうせい |
| 漢　字 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

２　次の文の空欄に適する語句を語群（ごぐん）から選んで答えよ。語群には不要なものもある。また、以下の問いに答えよ。

プラスチックや繊維は、（ １ ）という原料となる小さな分子が多数結合してできる。(1) が多数結合してできた高分子化合物は（ ２ ）という。(1) から (2) ができるときの反応の様子は次の図のようになる。図１の反応を（ ３ ）、図２の反応を（ ４ ）という。

図１
図２
縮合で取れる小さな分子

【語群】結合重合 、重合体 、縮合重合 、少量体 、多量体 、単量体 、付加重合

問い　図１の反応で、原料 500g から高分子化合物が 460g できた。原料の何%が高分子化合物になったか計算せよ。

| 1 | 2 | 問い 計算 |
|---|---|---|
| 3 | 4 | 答　　% |

考査問題（一部）

## ３ 毎日学級通信の取り組み ～何かが変わるかもしれない～

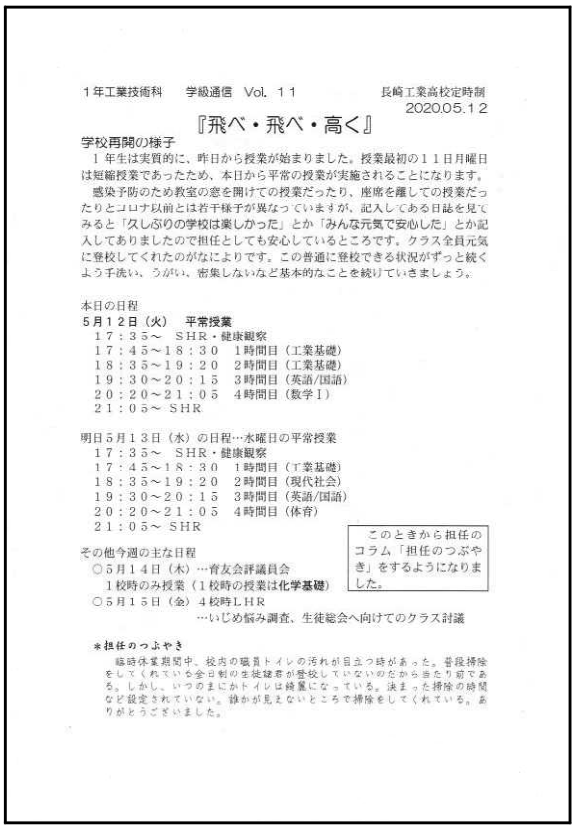
（長崎工業定時　牟田さん）

2020年4月から１年間毎日、学級通信を発行。176号までの軌跡とその後。新入生研修「長工定で人生を変える」講座での説明。「何かを始めよう」「そして、それを続けよう」「続ければ、それが習慣となる」「習慣が変われば、性格が変わる」「性格が変われば、人生が変わる」生徒に言った手前、自身も何か新しいことを始めて続けることに。

| No. | 項　目 | おもな内容 |
|---|---|---|
| 1 | 毎日の連絡 | ①本日の行事　②明日の連絡<br>③季節の移り変わり　④気象状況<br>⑤世の中の動き　⑥今日は何の日<br>（過去の災害、平和、地域に関する話題等） |
| 2 | 本日･明日の日程 | ①時間割　②始業時の集合場所<br>③教室移動　④就業時間等の確認 |
| 3 | 担任のつぶやき（コラム） | ①笑顔、笑いに関すること<br>②感謝、感動したこと<br>③掃除、環境に関すること<br>④その他、担任の失敗談等 |
| 4 | 月行事予定 | 来月分を裏面に印刷（月に１度） |

**得たもの**

生徒・家庭とのコミュニケーションが良好に
①生徒座席に事前配付することでSHRの伝達がスムーズ
②欠席生徒も前日通信で学校の様子を把握
③明日の準備が容易に（家庭でも確認可）
④長欠生徒や家庭に学校の様子を伝えるツール
⑤季節の移ろい、世の中の動きを感じる
⑥担任のつぶやき･失敗談を通して自己表現のきっかけ作り
⑦担任・副担任間の連携がスムーズに
⑧作成後起案→学級の様子を学年主任・管理職に知らせる



１年工業技術科　学級通信 Vol. １１　長崎工業高校定時制
2020.05.12

『飛べ・飛べ・高く』

学校再開の様子
１年生は実質的に、昨日から授業が始まりました。授業最初の１１日月曜日は短縮授業であったため、本日から平常の授業が実施されることになります。
感染予防のため教室の窓を開けての授業だったり、座席を離しての授業だったりとコロナ以前とは若干様子が異なっていますが、記入してある日誌を見てみると「久しぶりの学校は楽しかった」とか「みんな元気で安心した」とか記入してありましたので担任としても安心しているところです。クラス全員元気に登校してくれたのがなによりです。この普通に登校できる状況がずっと続くよう手洗い、うがい、密集しないなど基本的なことを続けていきましょう。

本日の日程
**5月１２日（火）　平常授業**
１７：３５～　ＳＨＲ・健康観察
１７：４５～１８：３０　１時間目（工業基礎）
１８：３５～１９：２０　２時間目（工業基礎）
１９：３０～２０：１５　３時間目（英語/国語）
２０：２０～２１：０５　４時間目（数学Ⅰ）
２１：０５～ ＳＨＲ

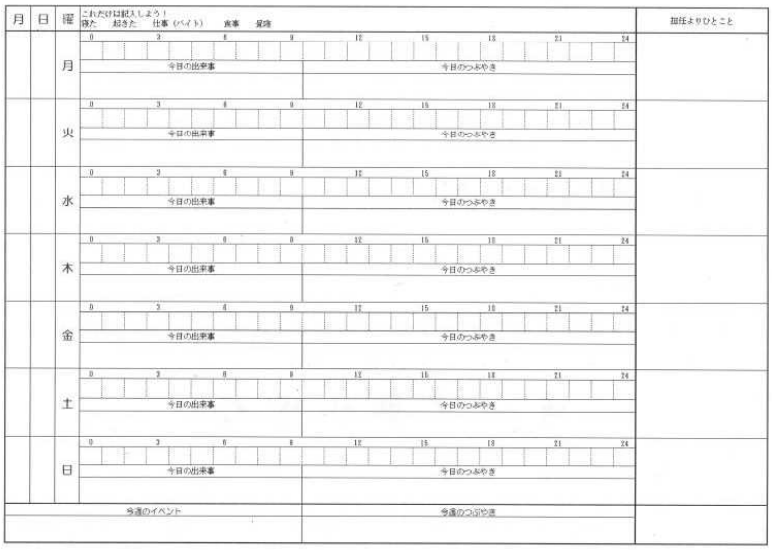
明日５月１３日（水）の日程…水曜日の平常授業
１７：３５～　ＳＨＲ・健康観察
１７：４５～１８：３０　１時間目（工業基礎）
１８：３５～１９：２０　２時間目（現代社会）
１９：３０～２０：１５　３時間目（英語/国語）
２０：２０～２１：０５　４時間目（体育）
２１：０５～ ＳＨＲ

このときから担任のコラム「担任のつぶやき」をするようになりました。

その他今週の主な日程
○５月１４日（木）…育友会評議員会
１校時のみ授業（１校時の授業は**化学基礎**）
○５月１５日（金）４校時ＬＨＲ
…いじめ悩み調査、生徒総会へ向けてのクラス討議

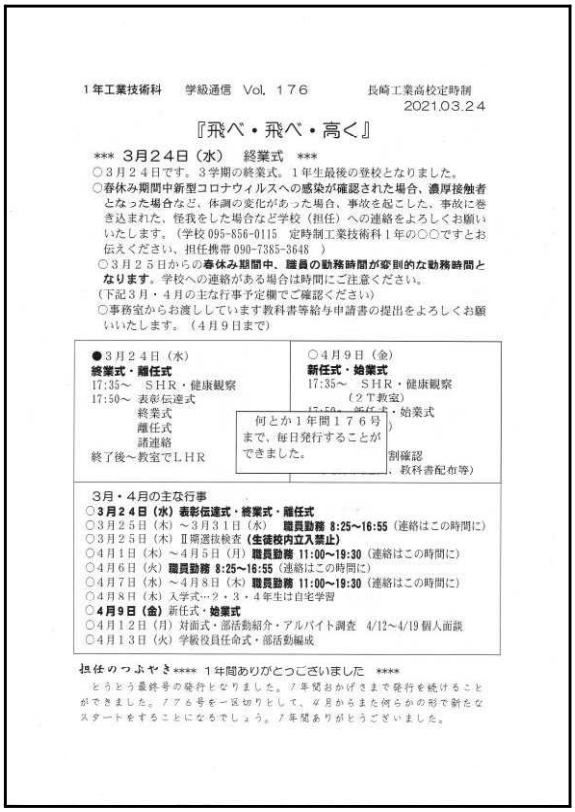
＊担任のつぶやき
臨時休業期間中、校内の職員トイレの汚れが目立つ時があった。普段掃除をしてくれている金曜日の生徒諸君が登校していないのだから当たり前であろう。しかし、いつのまにかトイレは綺麗になっている。決まった掃除の時間など設定されていない。誰かが見えないところで掃除をしてくれている。ありがとうございました。

Vol.11(5月12日) コラム「担任のつぶやき」の始まり



| 月 | 日 | 曜 | これだけは記入しよう！ 寝た　起きた　仕事（バイト）　食事　学校 | 担任よりひとこと |
|---|---|---|---|---|
| | | 月 | 今日の出来事 / 今日のつぶやき | |
| | | 火 | 今日の出来事 / 今日のつぶやき | |
| | | 水 | 今日の出来事 / 今日のつぶやき | |
| | | 木 | 今日の出来事 / 今日のつぶやき | |
| | | 金 | 今日の出来事 / 今日のつぶやき | |
| | | 土 | 今日の出来事 / 今日のつぶやき | |
| | | 日 | 今日の出来事 / 今日のつぶやき | |
| | | | 今週のイベント / 今週のつぶやき | |

つぶやきノート（生徒記入）



１年工業技術科　学級通信 Vol. １７６　長崎工業高校定時制
2021.03.24

『飛べ・飛べ・高く』

*** 3月24日（水）　終業式 ***
○３月２４日です。３学期の終業式。１年生最後の登校となりました。
○**春休み期間中新型コロナウィルスへの感染が確認された場合、濃厚接触者となった場合**など、体調の変化があった場合、事故を起こした、事故に巻き込まれた、怪我をした場合など学校（担任）への連絡をよろしくお願いいたします。（学校 095-856-0115　定時制工業技術科１年の○○ですとお伝えください。担任携帯 090-7385-3648　）
○３月２５日からの**春休み期間中、職員の勤務時間が変則的な勤務時間となります。**学校への連絡がある場合は時間にご注意ください。
（下記３月・４月の主な行事予定欄でご確認ください）
○事務室からお渡ししています教科書等給与申請書の提出をよろしくお願いいたします。（４月９日まで）

●３月２４日（水）
**終業式・離任式**
17:35～　ＳＨＲ・健康観察
17:50～　表彰伝達式
終業式
離任式
諸連絡
終了後～教室でＬＨＲ

○４月９日（金）
**新任式・始業式**
17:35～　ＳＨＲ・健康観察
（２Ｔ教室）
17:50～　新任式・始業式
）
制確認
、教科書配布等）

何とか１年間１７６号まで、毎日発行することができました。

３月・４月の主な行事
○**３月２４日（水）表彰伝達式・終業式・離任式**
○３月２５日（木）～３月３１日（水）　**職員勤務 8:25～16:55**（連絡はこの時間に）
○３月２５日（木）Ⅱ期選抜検査 **(生徒校内立入禁止)**
○４月１日（木）～４月５日（月）**職員勤務 11:00～19:30**（連絡はこの時間に）
○４月６日（火）**職員勤務 8:25～16:55**（連絡はこの時間に）
○４月７日（水）～４月８日（木）**職員勤務 11:00～19:30**（連絡はこの時間に）
○４月８日（木）入学式…２・３・４年生は自宅学習
○**４月９日（金）**新任式・**始業式**
○４月１２日（月）対面式・部活動紹介・アルバイト調査　4/12～4/19 個人面談
○４月１３日（火）学級役員任命式・部活動編成

担任のつぶやき**** １年間ありがとうございました ****
とうとう最終号の発行となりました。１年間おかげさまで発行を続けることができました。１７６号を一区切りとして、４月からまた何らかの形で新たなスタートをすることになるでしょう。１年間ありがとうございました。

Vol.176(3月24日) ３学期終業式

発行当初は日程確認や連絡事項がメインだった学級通信『飛べ・飛べ・高く』。５月 GW 明けからコラム「担任のつぶやき」（字数200～500字）も毎日連載。内容は、気持ちが楽になる思考方法やコミュニケーションに関するアドバイス等、真面目な話題が多い。挨拶やマナー等、頭では分かっているが、直接指摘されると、つい反発してしまいそうなことを雑感形式で、しかも個人に対してではなく全員に文字の形で伝えている。生徒は自分のタイミングで目を通す。コラムでは、担任自らを修行中の身と位置づけてあり、真面目な内容の時ほど、オチの部分は自身の失敗談になっていて微笑ましく読み終えることができる。最後の決め台詞「担任も修行中である」とつぶやく場面は、昭和の連続ドラマを思わせる。

| テーマ | タイトル（１学期分） |
|---|---|
| 時 節 | 「マスク問題」「再びマスクの話…」「コロナな世の中…」「コロナ後の世の中…」「～スタンダード問題」 |
| 生き方 | 「笑顔で過ごす…」「挨拶…」「掃除…」「感謝の言葉…」「人の話を聴く…」「人の話を（聞く）聴く」（２回）<br>「行動すること、続けること…」「続けたその後…」「行動するタイミング…」「行動経済学（ナッジ理論）…」（２回）「返事は素早く…」「続けること…」「できることから…」「掃除・笑い（笑顔）・感謝」（３回）<br>「苦手な人」「「ねばならない」と「～してはいけない」問題」「なんとかなる」「否定語を使わない」<br>「美しい後ろ姿」「質問をする姿…」「挨拶をする姿」「続けること」「人の話を受けきること」<br>「何のために（お金の使い方…）」「時間がない」「他人と比較する」「至福の時間」「何故か慌ただしい」<br>「一生懸命やってみる」「夏の課題」 |
| 自 虐 | 「なにやってんだか…」「マスクを忘れる問題」「マスクの次にあるレジ袋問題…」 |
| 進 路 | 「何のために…」「何のために」「将来の進路」「将来の夢」 |

生徒にも１人１冊「つぶやきノート」を渡して、毎日つぶやきを記入させている。担任と言葉のキャッチボールをすることで、本人の状況把握、表現力の向上、趣味、家庭・仕事先での様子等確認できる。

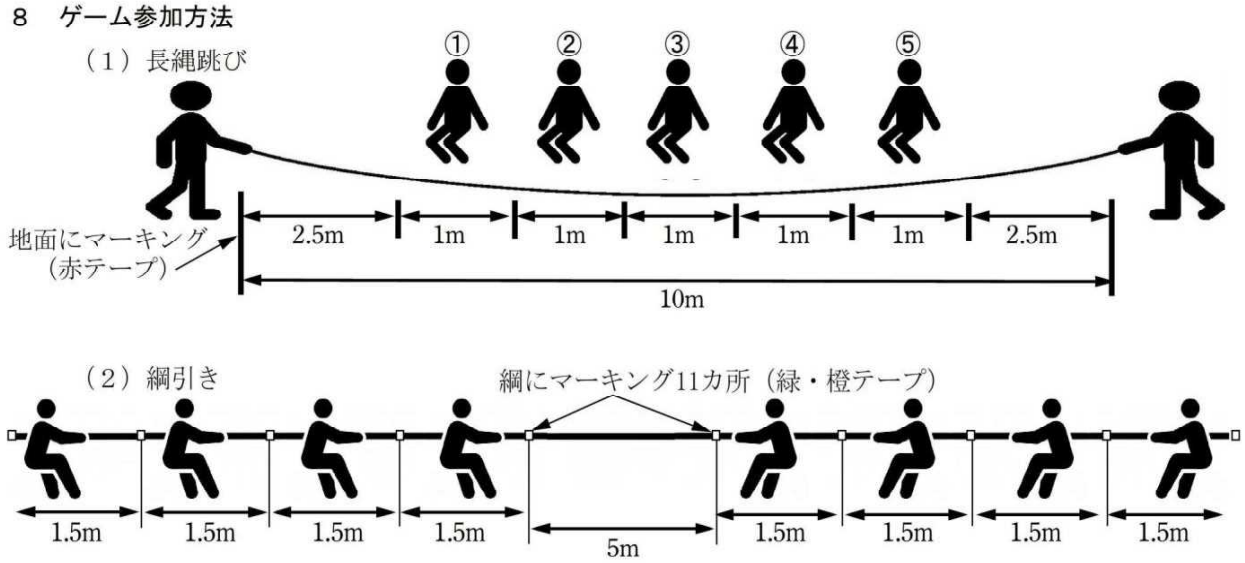
## ４ コロナ禍における学校行事 （鳴滝夜間　烏山）

鳴滝高校夜間部は在籍数が少ない小規模校のため、空間を広く使うことができ、軽いフットワークで柔軟な対応も可能である。結果的に、新型コロナウイルスの影響を最小化できた。コロナ禍による影響（授業&学校行事）を数値化・可視化し、学校行事の意義をあらためて考察。

お互いの距離を縮めることが目的の生徒会行事には、生徒同士の接点を増やすような仕掛けがある。言いかえると、密状態をつくり出し化学反応を起こすことが、行事の本質と言える。学びの多い学校行事をどのような方法ならば開催できるのか。前例踏襲ではなく、ゼロベースで新たに構築していく必要に迫られた。一定の距離を置くことが求められる空間的制約の中で、心理的には濃密な時間を生み出す取り組みを紹介する。できたこと、できなかったことや課題等を整理した。

**新入生歓迎レクレーション実施要項**（抜粋）

８　ゲーム参加方法



**新入生歓迎レクレーション**（4月17日 ＠長崎水辺の森公園）

綱引き（綱にマーキング）

ビンゴ大会

長縄跳び（人数制限＆ライン）

**第1回校内競技大会 e-スポーツ競技**（7月19日 ＠教室）

講義室会場

マリオカート8デラックス ＆ Nintendo Switchとコントローラー
（購入） （レンタル）

教室会場

コロナ禍で大きく変化したことの１つは、準備方法。実施要項には詳細まで記載し、万一出勤停止になっても、その場にいる人で行事を回せるように準備した。具体的には、保健部との打ち合わせ、任務分担（不在時の予備担当含む）、準備日程、準備品（担当者＆所在）、配置・隊形（プログラムごと）、音響等ケーブル接続要領、アナウンス原稿。イメージや計画をブラックボックス化せず、情報を共有することを心がけた。

## ５ 問題提起 生徒Ａのこと

（波佐見 勝村さん）

学年主任として関わった生徒Ａの事例報告。家族や学校内の人間関係をエコマップで紹介し、情報共有。生徒Ａを取り巻く当事者達が抱える課題の解決に向けた長期にわたる取り組み。

**編集後記**

定期大会では、それぞれの議案で活発な質疑が行われました。各分会長さんに事前回答していただいたアンケートを集約することにより、定通高校が抱える問題点が浮き彫りになり、最新の情報を共有できました。２年に１度の県教委交渉では、現場の声をしっかり伝えなければと、あらためて身が引き締まる思いです。みなさん、ご協力いただきありがとうございました。

教研は盛りだくさんの内容で、学び多い１日となりました。レポートは、①制度の欠陥、②教科指導と評価、③学校行事の意義と実践、④学級通信、⑤生徒指導と多岐にわたります。目の前の生徒たちに対して手間を惜しまない、先生方の取り組みに大きなパワーをいただきました。ご参加いただいた先生方がそれぞれの学校現場で活かしていただけると嬉しい限りです。ありがとうございました。